

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査

ご協力をお願い

竹原市立学校適正配置懇話会
会長 小原 友行

皆様には日ごろから本市教育行政に格別の御理解・御協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では将来を担う子供たちに、より良い教育環境を確保し、その維持向上を図ることを目的として、竹原市立学校適正配置懇話会において市立学校の適正配置等について検討を進めております。

この調査は、市立学校の適正規模・適正配置 注1)についての基礎資料とするため、皆様に御協力を御願ひするものです。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、この調査の趣旨を御理解の上、御協力いただきますようお願い申し上げます。

<記入上の注意>

- 1 市立学校に通われている一番下の学年のお子様について、お答えください。
- 2 回答の際には、あまり悩まず、ご自身の直感でお答えください。
- 3 氏名を記入していただく必要はございません。
- 4 回答は、このアンケート用紙に直接御記入ください。
- 5 回答は、特に指定がなければ、1問につき一つだけ○を御記入、又は文字を御記入ください。
- 6 記入いただいた調査票は、令和3年6月24日(木)までに、学校に御提出ください。
- 7 このアンケート調査の事務局は、竹原市教育委員会 総務学事課 教育総務係(☎22-2329)です。

<用語の説明>

注1)適正規模:学校の運営がしやすいクラス数や児童・生徒数

適正配置:通学時間、通学距離など児童・生徒にとって好ましい学校配置

【1 基本的事項】

問1 あなたの性別をお選びください。

- 1) 男 2) 女

問2 あなたの年齢(令和3年4月1日現在の満年齢)をお選びください。

- 1) 20 歳代 2) 30 歳代 3) 40 歳代 4) 50 歳代 5) 60 歳以上

問3 あなたは、竹原市に暮らして何年ですか。

- 1) 5年未満 2) 5～10 年未満 3) 10～20 年未満 4) 20 年以上

問4 現在一番学年が下のお子様が通っている学校名・学年を御記入ください。

竹原市立()学校・学園 ()年

以下の質問は、問4で回答されたお子様について、お答えください。

問5 普段の通学手段(2つ以上組み合わせている場合はすべて)をお選びください。

- 1) 徒歩 2) 自転車 3) 公共交通機関(JR, 路線バス, スクールタクシー) 4) 自家用車 5) その他()

問6 通学にかかるおよその時間をお選びください(家から学校までの所要時間)。

- 1) 15 分以内 2) 30 分以内 3) 45 分以内 4) 60 分以内 5) 75 分以内 6) その他()

【2 竹原市の教育への期待】

学習指導要領 注2)が改訂され、これまでの知識ベースでの学びに加え、新しい時代に必要となる資質・能力が重視されるようになりました。このことについて、皆さんの御意見をお聞きます。

注2)学習指導要領:全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう文部科学省が定めている教育課程の基準(文部科学省HP)

問7 新学習指導要領が、小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から実施されることを知っていますか。

- 1) よく知っている。2) 聞いたことはある。3) 知らない。

問8 竹原市の学校教育に満足していますか。

- 1) 大変満足している。2) まあ満足している。3) あまり満足していない。4) 満足していない。

問9 問8で3)または4)を回答した方にお聞きます。満足していない項目についてお選びください(選択は3つまで)。

- 1) 学力面 2) 体力面 3) ICT教育 4) 英語教育 5) 生徒指導 6) 行事 7) クラブ活動・部活動
8) その他()

問10 知識・スキル面で10年後を見通し、お子様に身に付けてもらいたい資質・能力についてお選びください。(選択は3つまでで、順位を付けて()に番号を御記入ください。)

1位() 2位() 3位()

- 1) 知識や情報 2) 課題を発見したり, 解決する力 3) 知識や情報を活用する力
4) 論理的に思考する力 5) 物事を判断する力 6) 自分の意見を表現する力 7) コミュニケーション能力
8) その他()

問11 態度・社会性面で10年後を見通し、お子様に身に付けてもらいたい資質・能力についてお選びください。(選択は3つまでで、順位を付けて()に番号を御記入ください。)

1位() 2位() 3位()

- 1) 協調性・柔軟性
- 2) 主体性・積極性
- 3) 回復力・耐える力
- 4) 多様性に対する適応力
- 5) 自己理解・自らへの自信
- 6) 異文化理解・共感力
- 7) アイデンティティ
- 8) 高い志・使命感
- 9) その他()

問12 竹原市の学校にどのような教育を望みますか。(選択は5つまでで、順位を付けて()に番号を御記入ください。)

1位() 2位() 3位() 4位() 5位()

- 1) 子供同士が刺激し合い、学力、体力を高め合うことができる。
- 2) 集団の中でいろいろな役割分担を経験できる。
- 3) 子供たちが社会性や協調性を身につける機会がある。
- 4) 部活動・クラブ活動が充実している。
- 5) 多様な学習形態の授業を受けることができる。
- 6) 学校行事で一人一人が自主的に活躍できる場がある。
- 7) 子供同士で活発なコミュニケーションができる。
- 8) 一人一人に目が行き届いた、きめ細やかな指導を受けることができる。
- 9) 一人1台タブレット等により、一人一人にとって最適な教育(個別最適な学び)を受けることができる。
- 10) クラスメイト、異学年、他校の子供、地域、専門家など多様な人と協働する機会(協働的な学び)が多くある。
- 11) 地域と協働して子供を育てる。
- 12) 防災・減災について学ぶことができる。
- 13) 地域の行事・文化を継承する教育を受けることができる。
- 14) 感動や希望・夢が生まれるような教育を受けることができる。
- 15) 自分たちで地域を守っていくという意識付けができる。
- 16) その他何かあればお書きください。

.....
.....

【3 コミュニティ・スクール】

(コミュニティ・スクールの概要については、パンフレットを参照してください。)

竹原市では、社会に開かれた教育課程の実現と地域とともにある学校づくりを進めるため、市立学校全校で令和3年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入しています。このコミュニティ・スクールについて皆さんの御意見をお聞きます。

問13 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を知っていますか。

1) よく知っている。 2) 聞いたことはある。 3) 知らない。

問14 市立学校全校で令和3年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入したことを知っていますか。

1) よく知っている。 2) 聞いたことはある。 3) 知らない。

問15 コミュニティ・スクールに期待することは何ですか。(選択は2つまで、順位を付けて()に番号をご記入ください。)

1位() 2位()

- 1) 地域住民も、子供の教育の当事者になり、責任感を持って積極的に子供の教育に関わることができる。
 - 2) 学校運営や教育活動への参画は、地域住民にとって生きがいにつながる。
 - 3) 地域住民と学校が顔が見える関係となり、地域住民の理解と協力を得た学校運営が実現する。
 - 4) 地域の課題解決に向けた取組や大規模災害等の緊急対応等に学校と地域が一体となって取り組むことができる。
 - 5) わからない。
 - 6) その他何かあればお書きください。
-
-

【4 学校適正配置について】

問16 人数の多い学校(各学年でクラス替えができる学級数)で「よい」と思われるものをお選びください。(選択は3つまで)

- 1) 切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい。
- 2) 競争意識が生まれやすい。
- 3) 人間関係の幅が広がる。
- 4) 多様な学習形態(習熟度別指導等)で授業が展開できる。
- 5) 様々な行事により、子供を育てることができる。
- 6) 大勢で様々な活動ができる。
- 7) 個々の活動の場が増え、責任感が育ちやすい。
- 8) 学校全体にエネルギーがある。
- 9) クラブ活動・部活動の種類が豊富である。
- 10) クラス替えを契機として子供が意欲を新たにすることができる。
- 11) 子供を多様な意見に触れさせることができる。

問17 人数の多い学校(各学年でクラス替えができる学級数)で「よくない」と思われるものをお選びください。(選択は3つまで)

- 1) 課題が発生しても, 教職員が気づかない場合が生じてしまう。
 - 2) 競争意識が薄くなりやすい。
 - 3) 人間関係が希薄になりやすい。
 - 4) 様々な活動に制限が生じる。
 - 5) 友だち関係が固定し, 友人間に序列ができやすい。
 - 6) 一人一人の活躍の場が少ない。
 - 7) 子供への細かい指導が行き届きにくい。
 - 8) 集団活動・行事に支障が出やすい。
 - 9) コミュニケーション能力が育ちにくい。
 - 10) 施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい。
 - 11) 地域や保護者との関係が弱くなりやすい。
 - 12) 特にない。
 - 13) その他具体的にあればご記入ください。
-
-

問18 人数の少ない学校(1学年1学級または複式学級)で「よい」と思われるものをお選びください。(選択は3つまで)

- 1) 仲間意識が生まれやすい。
 - 2) 異年齢の学習活動を組みやすい。
 - 3) 体験的な活動や校外活動を機動的に行うことができる。
 - 4) 様々な行事により, 子どもを育てることができる。
 - 5) 教職員の目が届きやすく, きめ細かな指導(個別指導)がしやすい。
 - 6) 全員で団結や協力がしやすい。
 - 7) 個々の活動の場が増え, 責任感が育ちやすい。
 - 8) 家庭的な雰囲気の中で勉強ができる。
 - 9) 地域の協力を得やすいため, 郷土の教育資源を最大限生かした教育活動が展開しやすい。
 - 10) 運動場や体育館, 特別教室などが余裕をもって使える。
 - 11) 様々な活動の中で一人一人がリーダーを務める機会が多くなる。
 - 12) 特にない。
 - 13) その他具体的にあればご記入ください。
-
-

問19 人数の少ない学校(1学年1学級または複式学級)で「よくない」と思われるものをお選びください。(選択は3つまで)

- 1) 競争意識が薄くなりやすい。
 - 2) 友だち関係がいつも同じで、友人間に序列がしやすい。
 - 3) 集団活動や行事に支障がある。
 - 4) 多様な考えに触れる機会が少ない。
 - 5) コミュニケーション能力が育ちにくい。
 - 6) PTA活動等において、保護者への負担が多い。
 - 7) クラブ活動や部活動の種類が限定される。
 - 8) 男女比の偏りが生じやすい。
 - 9) 班活動やグループ分けに制約を生じる。
 - 10) 教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちになる。
 - 11) 運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる。
 - 12) 特にない。
 - 13) その他具体的にあればご記入ください。
-
-

問20 人数が少ない小規模校対策として、どの方法が適切と思いますか。

- 1) 通学区域を変更する。
 - 2) 近隣の学校と統合する。
 - 3) 近隣の小学校・中学校を統合して小中一貫校または義務教育学校を新設する。
 - 4) 複式学級になっても存続させる。
 - 5) ICTを活用した遠隔授業を実施し、存続させる。
 - 6) その他具体的にあればご記入ください。
-
-

問21 学校の適正な規模の学級数はどのくらいと思いますか。

参考学校標準規模(学校教育法施行規則)

【小学校】12～18学級(2～3学級/学年) 【中学校】12～18学級(4～6学級/学年)

【義務教育学校】18～27学級(2～3学級/学年)

- 1) クラス替えできる学級数(1学年2～3学級)
 - 2) クラス替えできる学級数(1学年4～6学級)
 - 3) 1学年1学級
 - 4) その他具体的にあればご記入ください。
-
-

問22 学校教育を行う上で、1学級の人数は、何人くらいが適当と思いますか。

参考1学級の基準は、40人で、例えば、1年生が50人いれば、25人学級が2学級編成されます(ただし、小学校1・2年生は35人で、段階的に6年生まで引き下げ、令和7年度には全ての学年で「35人学級」となります。)

1) 9人以下 2) 10人～14人 3) 15人～19人 4) 20人～24人 5) 25人～29人 6) 30人以上

問23 学校の規模を適正な大きさにするため、考慮すべきことは何だと思いますか。(選択は3つまで)

- 1) 教育に望ましい児童生徒数・学級数や学校規模
 - 2) 児童生徒の通学距離や通学手段
 - 3) 学校と地域間の交流状況
 - 4) 地域住民の意向
 - 5) コミュニティ・スクールとの関わり
 - 6) 小中一貫教育
 - 7) その他何かあればお書きください。
-
-

問24 学校の規模を適正な大きさにするための方法の一つとして、通学区域の見直しがあります。その場合、配慮すべきことは何だと思いますか。(選択は2つまで)

- 1) 通学の安全確保を図る。
 - 2) 遠距離通学の支援(路線バス、スクールタクシーなど)。
 - 3) 自治会や子供会の区域を考慮する。
 - 4) わからない。
 - 5) その他何かあればお書きください。
-
-

【5 学校選択制】

竹原市ではお住まいになられている住所(町名及び地番)で、就学する学校が決まっていますが、中学校又は義務教育学校後期課程では、原則入学(進級)時に限り、指定学校以外の中学校又は義務教育学校後期課程に就学できる学校選択制を導入しております。この学校選択制について皆さんの御意見をお聞きします。

問25 学校選択制についてどう思いますか。

- 1) とても良い。 2) 良い。 3) どちらとも言えない。 4) よくない。 5) わからない。
 - 6) その他何かあればお書きください。
-
-

問26 これからの学校選択制についてお書きください。

- 1) 今のままで良い。
- 2) 小学校でも学校選択制を導入するなど, 選択制を更に発展させていく。
- 3) 通学区域の見直しをおこない, 選択制を廃止する。
- 4) わからない。
- 5) その他何かあればお書きください。

.....
.....

【その他竹原市が目指すべき教育や市立学校の適正規模・適正配置について, ご意見がありましたら, ご自由にお書きください。】

.....
.....
.....
.....